



2月

あつまれ！飯倉っこ！

令和2年度
港区立飯倉保育園
電話(3583)1786

3歳児クラス（こぐま組）で作ったおもちゃと、節分に向けての鬼のお面を紹介します。

走れ！働くクルマたち！

*道路が欲しい！・・・

子ども達が好きな遊具の一つにミニカーがあります(パトカーや救急車・トラック等)。始めはただテーブルの上を走らせているだけでしたが、保育士が段ボールに黒い布ガムテープを貼り、車を走らせる道路の土台を作りました。見ていた子ども達から「ここで曲がりたい」「道路に点々の白い線あるよね！」と声上がり、白いビニールテープで横断歩道や駐車場も作りました。

*あったらいいな、〇〇！・・・

「ここ病院にしたい！」「スーパーも欲しいな」とイメージが湧いてきて紙で作ることに。色を塗ったり、道を増やしたりと子ども達のアイデアがたくさん詰まった道路が完成しました。

身近な廃材で
作ることができ、子ども達にも大人気♪



お店の看板の絵は保育士が描き、
子ども達が好きな色を塗りました。

スーパーの看板



*子どもたちが遊ぶ様子・・・

「見てみて！ここは病院！救急車が通りまーす！」と子ども達が生活の中で見たことのあるものを再現したり、子ども同士で「スーパーに行ってくるね！」「〇〇もいっしょにいくー！」と車になりきってお出かけしたり…。建物も子ども達の考えで“水族館”や“動物園”など次々と増えていきました。

「いいこと思いついた！こうしたらどう？」と話す表情はとてもキラキラしています。自分たちのアイデアが形になることでさらに遊びが広がっているようです。



鬼のお面の製作



2月2日の節分に向けて、こぐま組では帽子の形をした鬼を作りました。



クレヨンで顔と角を描き、
絵具で色付けをしました。
自分だけの鬼の帽子が出来上がると、「早くかぶり
たい！」と節分を楽しみに
しています。

＜4歳クラス＞

＜5歳クラス＞

